BORDER 304 SPEED

－競技専用－

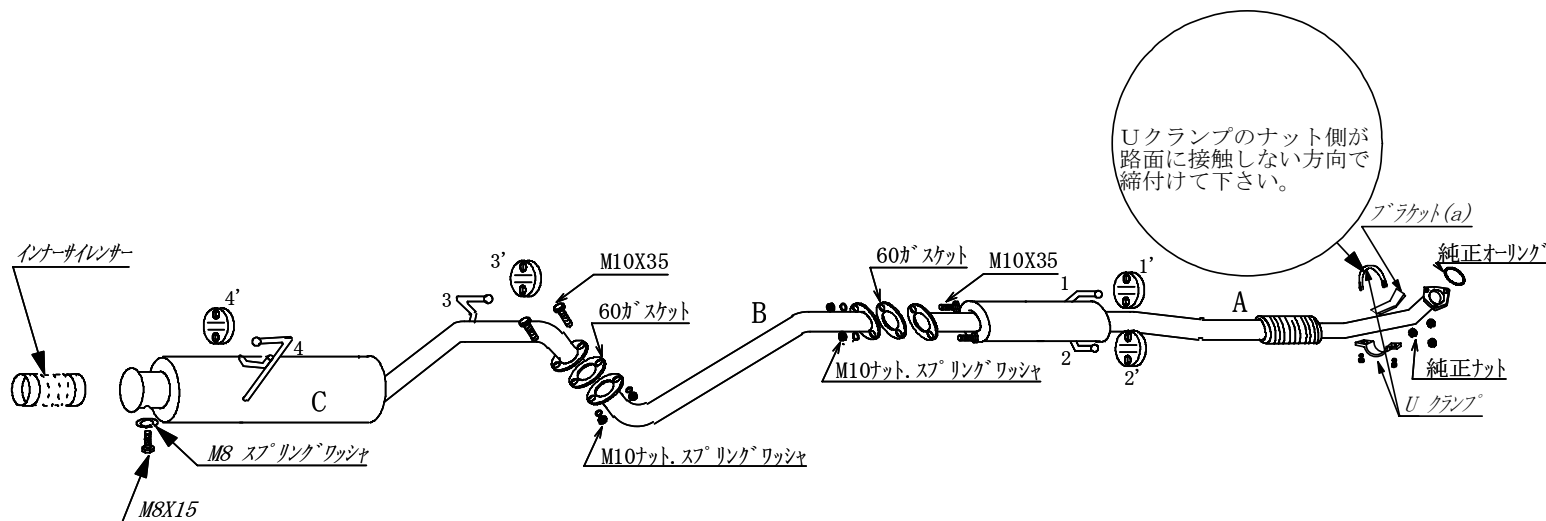
製品名称	製品番号	車　名	車両型式	類別区分	年式	エンジン型式
5ZIGEN　BORDER	B304TO05	トヨタ　スターレット	E－EP82		H1/12~	4E－FET

構成部品及び付属品リスト

品　名	数量
本体(A)	1
本体(B)	1
本体(C)	1
インナーサイレンサー	1
本取扱説明書	1
ガスケット(60)	2
ボルト(M10X35)	4
ナット(M10)	4
スプリングワッシャ(M10)	4
Uクランプ(64mm)	1
ボルト(M8X15)	1
スプリングワッシャ(M8)	1

最低必要工具

メガネレンチ	10mm12mm14mm
ソケットレンチ	10mm12mm14mm
トルクレンチ	

Uクランプのナット側が路面に接触しない方向で締付けて下さい。

組付作業手順　　B304TO05　EP82ターボ

警告！

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。
【(1)ご使用の前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。
※装着作業は必ず2名以上で行なってください。
※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

1．「本体（A）の仮組付け」
本体(A)の取付けブラケット(1)(2)を純正吊下げラバーステー(1')(2')にしっかりと差し込
で下さい。次に、純正触媒の後側フランジと本体(A)の前側フランジの間に純正ガスケットを挟
んで、純正ナットを再使用して仮締め付けし、付属Uクランプ(64mm)を使ってエンジン側の
ケット(a)と本体(A)を共締めしてください。
＊Uクランプのナット側が路面に接触しない方向で締め付けて下さい。

2．「本体（B）の仮組付け」
本体(A)の後側フランジと本体(B)の前側フランジの間に付属ガスケット(60)を挟んで、前側
ら付属ボルト(M10X35)を差込み、反対側から付属スプリングワッシャ(M10)を入れ、付属ナット
(M10)で仮締め付けしてください。

3．「本体（C）の仮組付け」
車体の後からリアアクスルの上を通る様に本体(C)のフランジ側を通し、本体(C)の取付けブラケット(3)(4)を純正吊下げラバーステー(3')(4')にしっかり差込んでください。次に、本体(B)の後側フランジと本体(C)の前側フランジの間に付属ガスケット(60)を挟み、本体(C)側から付属ボルト(M10X35)を差込み、反対側から付属スプリングワッシャ(M10)を入れ、付属ナット(M10)で仮締め付けしてください。

4．「全体の本組付け」
本体（A）（B）（C）の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締付けて下さい。
（付属品ボルト締め付けトルク 38.0～51.0N･m）（※純正部品の締め付けトルクはメーカー指定通りにして下さい。）

テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認して下さい。不具合がある場合は最初から締め直して下さい。クリアランス不足を放置すると異常な音がでたり、樹脂バンパーなどが熱で溶けたりすることがあります。
最後に触媒の遮熱板等を外している場合は元通りにして下さい。

5．「装着状態の確認」
全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。エンジンを始動して暖機し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検して下さい。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。異常があれば、最初から装着をやり直してください。
《異常があれば、面倒でも最初からやり直して下さい。》

以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

お願い!　装着後200～300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。

取扱説明書No.　B304TO05-1058　　1995.7.1　作成